

全国の中高生対象！

楽しみながら防災を学ぼう！

孤立集落サバイバル合宿

2025 at TSUBAKI

(和歌山県 白浜町 椿地域)



孤立集落の人々は、迫り来る災害に対して、どう考え行動するのか？

昨年度に引き続き、中高生向けの合宿を開催します！
実際の避難所を使用した避難所運営訓練を体験し、
地域の問題解決に取り組もう！

2025年7月29日(火)-30日(水) (1泊2日)



簡易ベッド組立



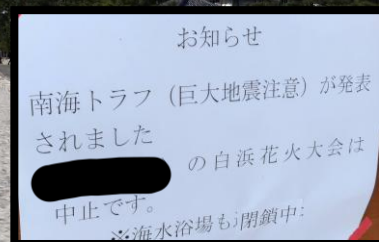
ジオサイト見学



東大生の講義



備蓄食体験



- **日時**：2025年7月29日(火) 10:30 ～ 翌30日(水) 15:30
- **場所**：和歌山県西牟婁郡白浜町椿地区 旧・椿小学校 (〒649-2326 和歌山県西牟婁郡白浜町椿)
- **対象者**：防災に興味・関心のある**全国の意欲あふれる中学生・高校生諸君 (小学5年生以上も受付！)**
- **定員**：20名 (先着順。定員に達し次第、締め切ります。)
- **参加費**：5,000円 (食費・保険費・見学費等) ※現地までの交通費等はご負担いただきます。
- **協力**：東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター(DMTC)、白浜町
東京大学 生産技術研究所 次世代育成オフィス(ONG)
- **後援**：白浜町、白浜町教育委員会、和歌山県教育委員会、田辺市、すさみ町、みなべ町、上富田町、
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構
- **申込**：[ホームページ](#)から詳細をご確認の上、お申込みください。

<https://tdmtc.tokyo/event/survival-camp-2025-at-tsubaki/>

↓詳細↓



津波(南海トラフ巨大地震)

- 0.01m～0.3m
- 0.3m～1.0m
- 1.0m～2.0m
- 2.0m～3.0m
- 3.0m～5.0m
- 5.0m～10.0m
- 10.0m～20.0m
- 20.0m～

椿地区とは？

防災わかやま https://www.bousai-wakayama.jp/dis_portal/

人口535人(2023年9月末)の小規模な地区で、高齢化率が61.5%、平均年齢66.18歳で、20歳以下がわずか10人程度と少子高齢化が著しく進行している。四方を急峻な山と海とに囲まれ、朝来帰川が中心部を流れているために、地震とそれに伴う津波、土砂災害、洪水と様々なハザードによるリスクが考えられる。かつては温泉地として栄えるも、今は廃旅館・空き家・耕作放棄地が目立っており、観光業・農林水産業の衰退が著しい。



MISSION

Mission 1 : 災害のメカニズム・対応について学ぶ！

- 各種ハザードの起こるメカニズムを理解しよう。
- ジオサイト見学から、地球の営みを感じ、ハザードへの理解を深めよう。
- 平時とは異なる、災害対応のリアルを知ろう。
- DMTCの掲げる「47種類の災害対策業務」を理解しよう。
- テストでいい点数をとろう。

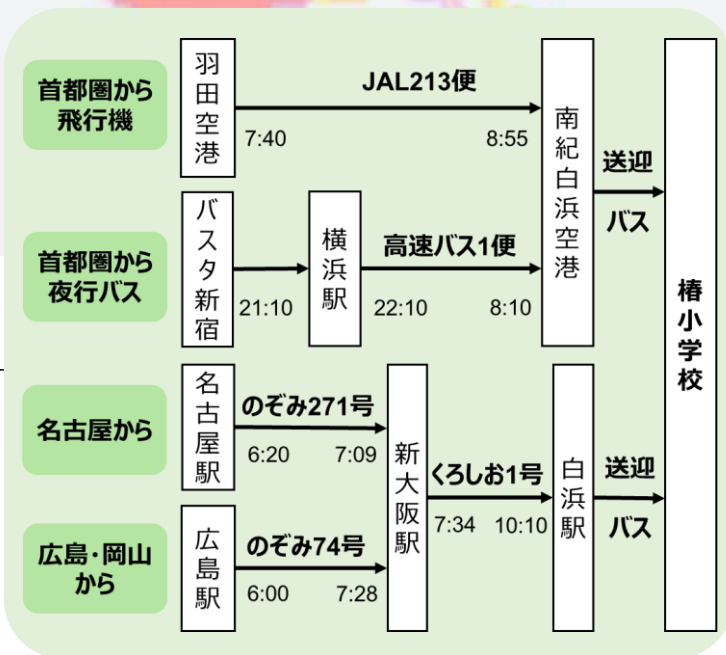
Mission 2 : 避難所での一夜を体験する！

- 緊急避難の訓練を行い、避難場所の課題を考えよう。
- 避難所の開設を迅速に行うために必要なことを学ぼう。
- 各時間帯における避難所生活を体験し、必要な道具は何か考えよう。
- 避難用緊急持ち出し袋の中身をよりよくしよう。
- 自助・共助によって生き残る術をまとめ、発表しよう！

Mission 3 : 白浜町・椿地区の自然を楽しむ！

- アドベンチャーワールドで動物と触れ合おう！
- 椿の星空、温泉、自然を堪能しよう！
- 椿地区の住民の方々が作る美味しい料理を食べよう！

全国の中高生、東大生と繋がるチャンス！ みんなでいい思い出を作ろう！



Timeline

※予定は変更される場合があります。

29日	10:30	開会式・座学講義
	13:00	街歩き
	15:00	避難訓練
	15:30	避難所開設訓練
	17:30	簡易ベッド組立
	20:00	夜の避難生活 (22時就寝)
30日	6:00	起床・朝食
	7:30	グループディスカッション
	9:30	避難所運営訓練
	11:30	昼食
	13:00	発表資料作成
	15:30	解散 (希望者は+観光)

※夕食・朝食は備蓄食。2日目昼食は炊き出し。
※夜は簡易寝具あり、空調ありの大部屋での宿泊です。
※解散後、ミニ観光ツアー(白浜)を実施予定。(希望者)

